



**2014年度 第2四半期  
決算説明会資料**

**2014年11月5日(水)**

**船井電機株式会社**

証券コード 6839

## 決算概要(連結)

1. 第2四半期(14年7月-9月) 決算概要
2. 第2四半期累計(14年4月-9月) 決算概要
3. 機器別売上高
4. DVD関連機器の売上高
5. テレビ関連機器の売上高
6. 仕向地別売上高
7. 営業利益増減要因
8. 財務の状況
9. 棚卸資産
10. 設備投資額・減価償却費・研究開発費
11. 業績予想の修正
12. 機器別売上高予想
13. 仕向地別売上高予想

# 1. 第2四半期(14年7月-9月)決算概要



(単位: 億円)

	2013年度 2Q	2014年度 2Q	前年同期比 ( )は増減率
売上高	700	728	+28 (+4.0%)
営業利益 (営業利益率)	22 (3.3%)	34 (4.7%)	+12 +18 (※1) +20 (※3)
経常利益 (経常利益率)	20 (2.9%)	52 (7.2%)	+32 Δ3 (※2) +11 (※4)
四半期純利益 (四半期純利益率)	6 (0.9%)	49 (6.8%)	+43
期中平均レート (対米国ドル)	98. <sup>06</sup> 円	105. <sup>34</sup> 円	

(※1) 為替差損益+18、受取利息+1、  
その他Δ1

(※3) 為替差益+18、受取利息+1、  
その他+1

(※2) 法人税等他Δ3

(※4) 特別損失減+11

月末レート	13年6月	13年9月	14年6月	14年9月
(対米国ドル)	98. <sup>59</sup> 円	97. <sup>75</sup> 円	101. <sup>36</sup> 円	109. <sup>45</sup> 円

## 2. 第2四半期累計(14年4月-9月)決算概要



(単位:億円)

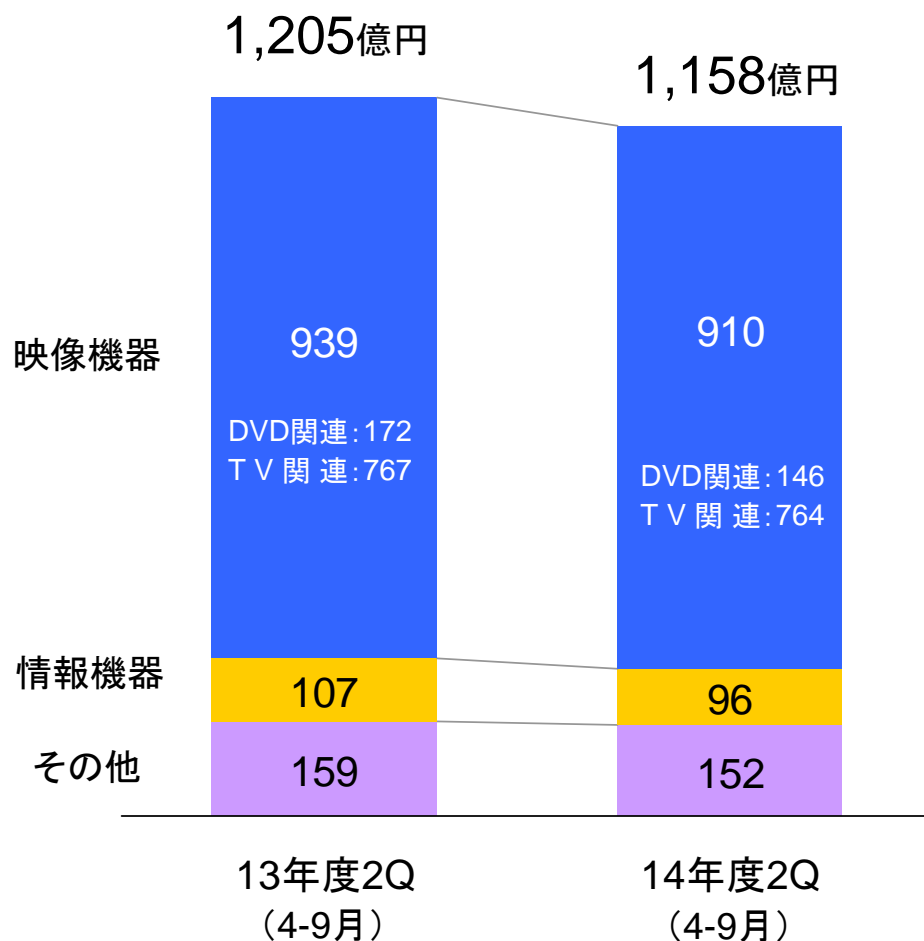
	2013年度 2Q	2014年度 計画	2014年度 2Q	前年同期比 ( )は増減率	計画比 ( )は達成率	
売上高	1,205	937	1,158	△47 (△3.9%)	+221 (123.6%)	
営業利益 (営業利益率)	5 (0.5%)	5 (0.5%)	13 (1.2%)	+8 +14 (※1)	+8 △2 (※5)	+15 (※3)
経常利益 (経常利益率)	21 (1.8%)	4 (0.4%)	27 (2.4%)	+6 △1 (※2)	+23 +14 (※6)	+1 (※4)
四半期純利益 (四半期純利益率)	6 (0.5%)	2 (0.2%)	26 (2.3%)	+20	+24	
期中平均レート (対米国ドル)	98. <sup>64</sup> 円	100. <sup>00</sup> 円	103. <sup>61</sup> 円			

(※1) 支払利息△1、為替差益+14、受取利息+1      (※3) 為替差益+14、その他+1      (※5) 為替差益△5、その他+3  
 (※2) 特別利益+2、法人税等他△3      (※4) 特別利益増+2、法人税等他増△1      (※6) 特別利益増+2、特別損失減+12

月末レート	13年3月	13年9月	14年3月	14年9月
(対米国ドル)	94. <sup>05</sup> 円	97. <sup>75</sup> 円	102. <sup>92</sup> 円	109. <sup>45</sup> 円

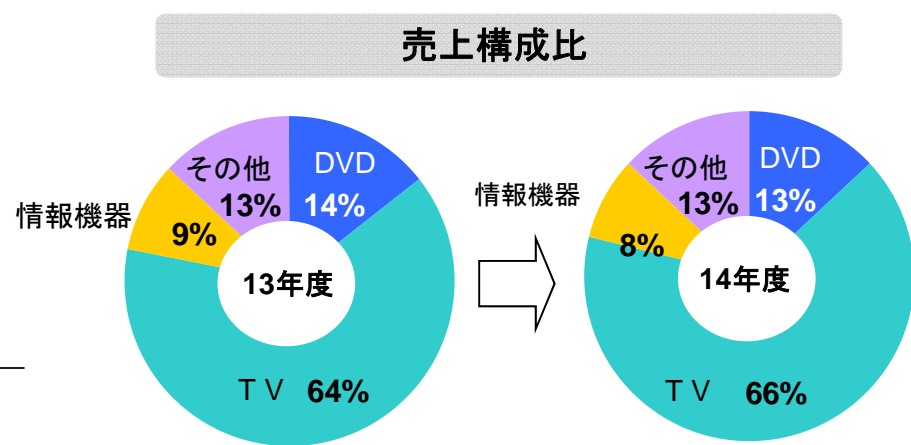
### 3. 機器別売上高

- 映像機器は、DVD関連機器が減収となるが、液晶テレビが前年同期比でほぼ横ばい。
- 情報機器は、インクカートリッジの増収があったが、プリンターの受注減で同減収。
- その他機器は、受信関連機器及びオーディオアクセサリが同減収。



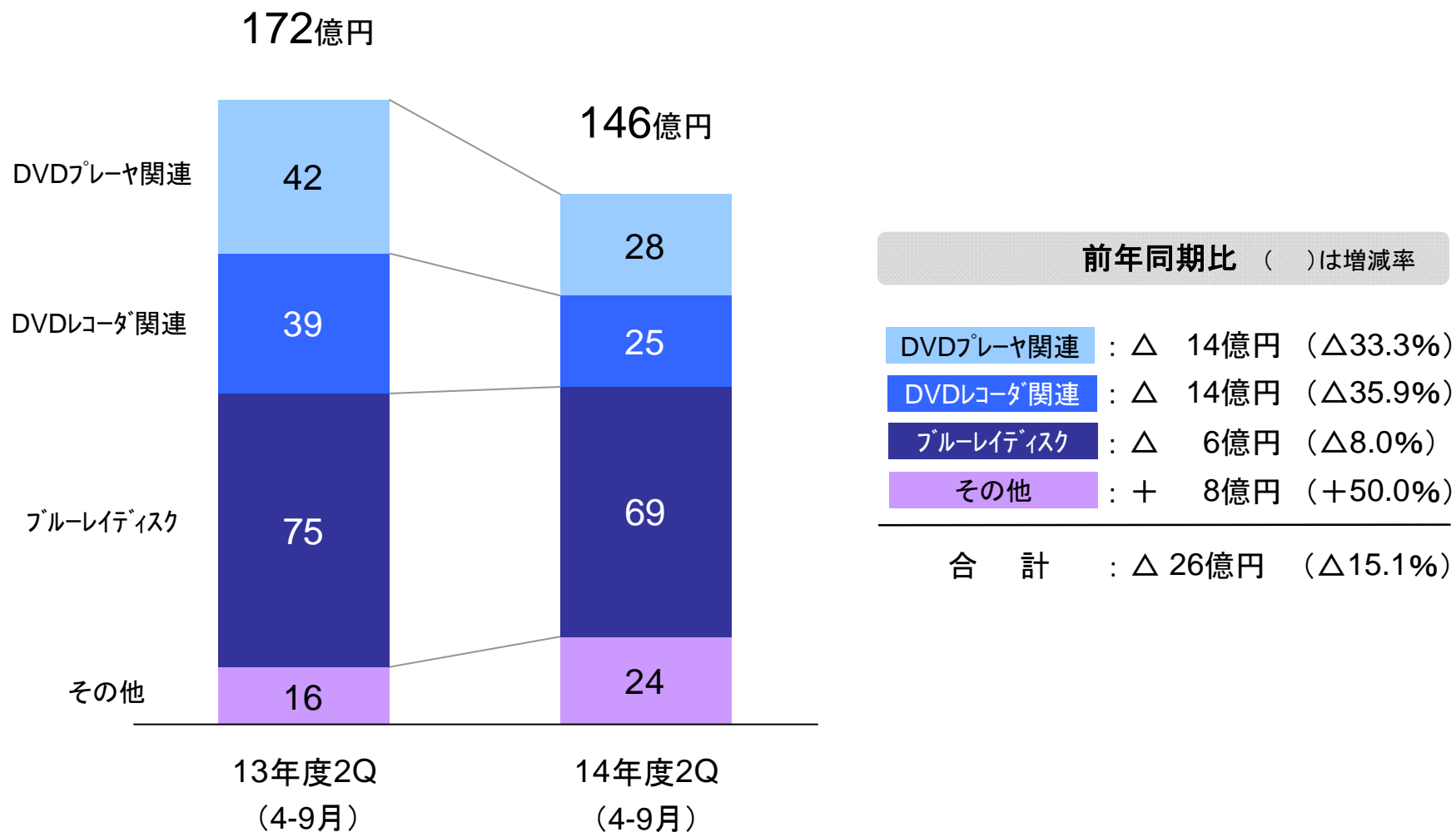
前年同期比 ( )は増減率

映像機器	: Δ 29億円 (Δ 3.1%)
DVD関連	: Δ 26億円 (Δ 15.1%)
TV関連	: Δ 3億円 (Δ 0.4%)
情報機器	: Δ 11億円 (Δ 10.4%)
その他	: Δ 7億円 (Δ 4.8%)
<b>合計</b>	<b>: Δ 47億円 (Δ 3.9%)</b>



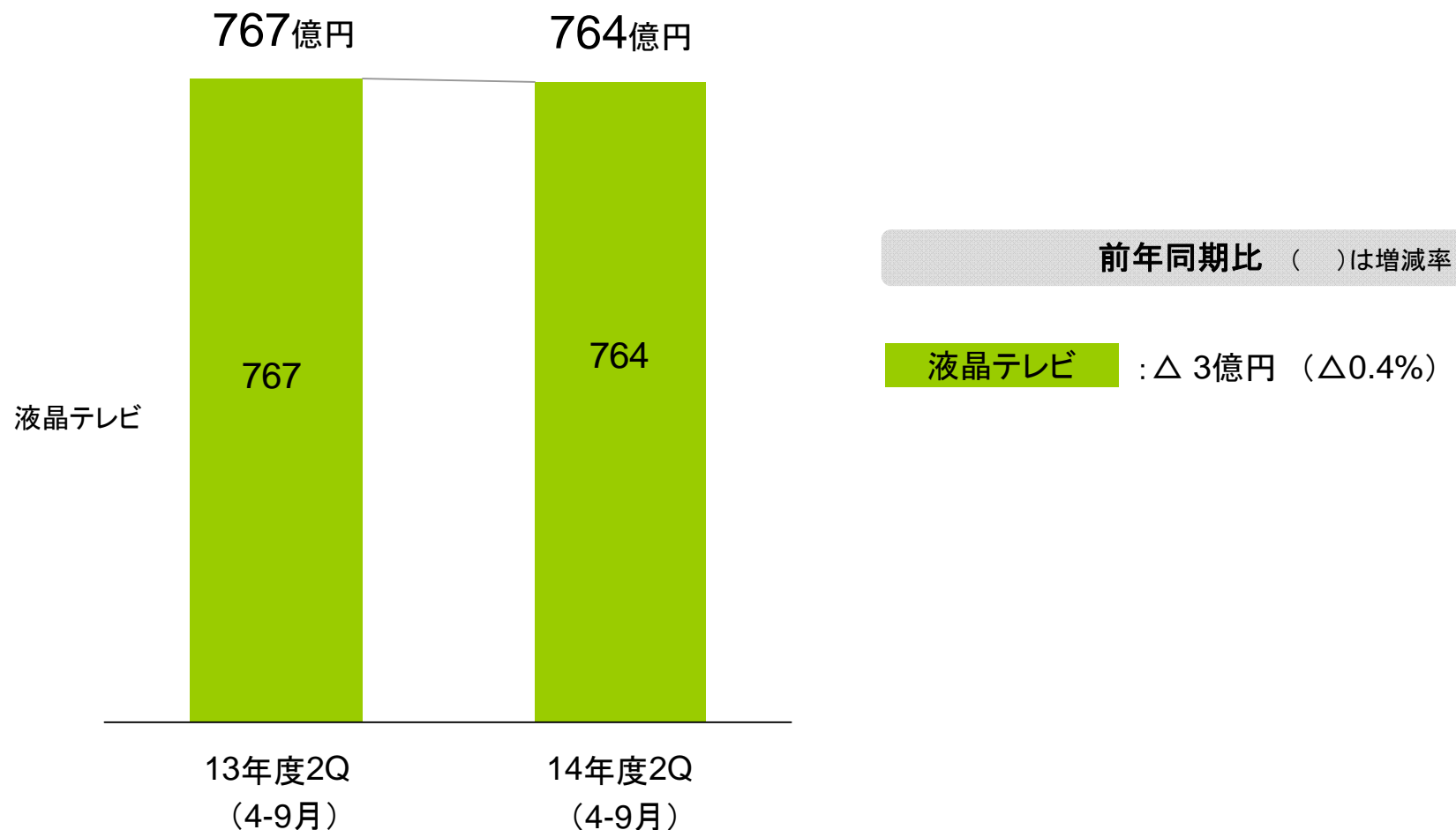
## 4. DVD関連機器の売上高

➤ 市場縮小の影響から、DVD・ブルーレイディスク関連ともに減少。



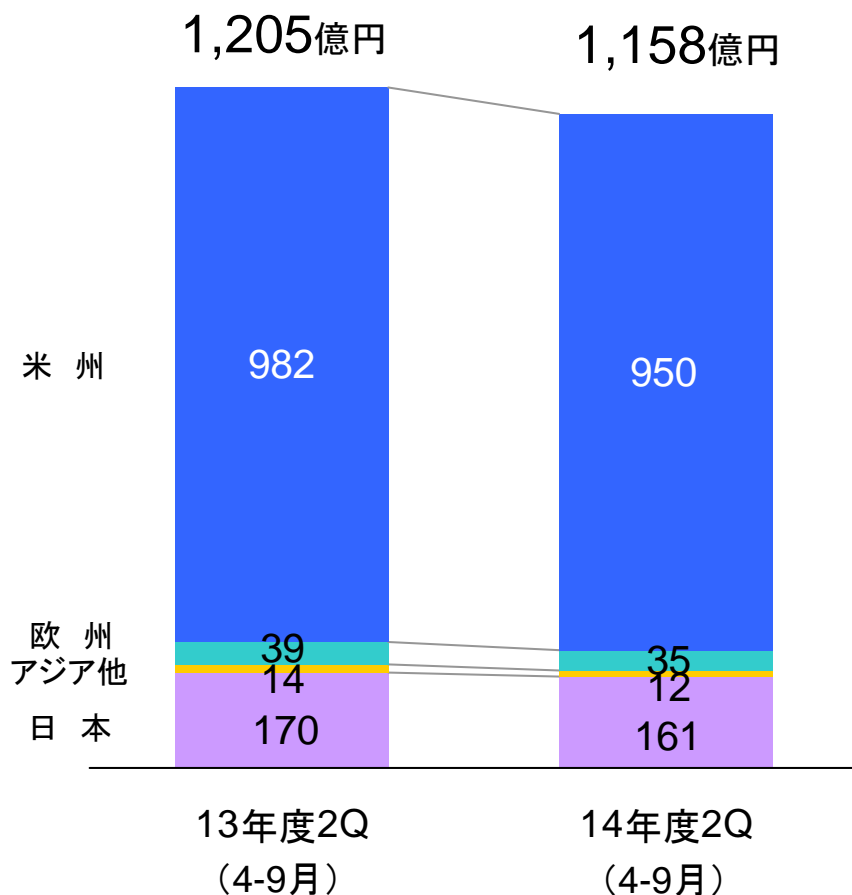
## 5. テレビ関連機器の売上高

➤ 大手量販店向け出荷が順調であった米国向け売上が上昇したが、全体としては横ばい。



# 6. 仕向地別売上高

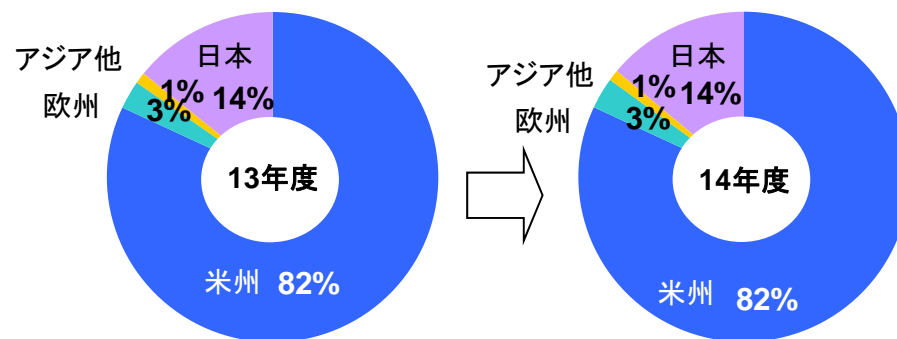
- 米州は、DVD関連機器、プリンターが減収。
- 日本は、ブルーレイディスクレコーダなどの減少により減収。



前年同期比 ( )は増減率

米州	: Δ 32億円 (Δ3.3%)
欧州	: Δ 4億円 (Δ9.9%)
アジア他	: Δ 2億円 (Δ12.5%)
日本	: Δ 9億円 (Δ5.6%)
<b>合計</b>	<b>: Δ 47億円 (Δ3.9%)</b>

売上構成比

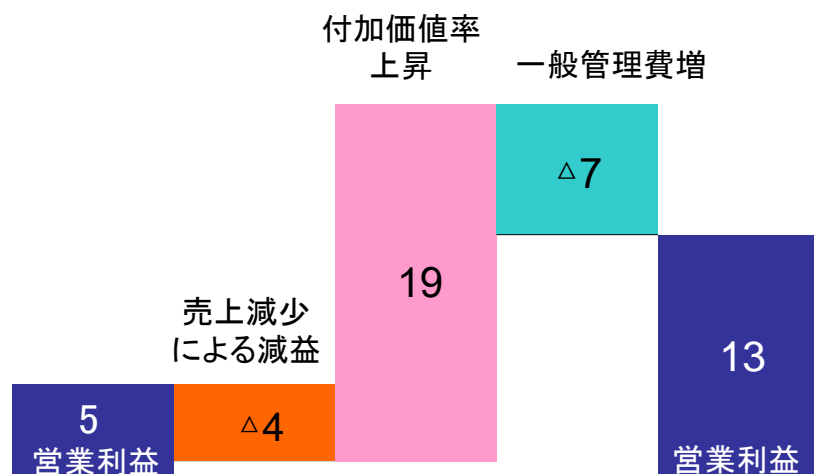


※ 2014年度より、従来「アジア他」に含めていた中南米向け売上を、「米州」に含めて表示しております。なお、名称を「北米」から「米州」に変更しております。2013年度も同様の記載方法となっております。



# 7. 営業利益増減要因

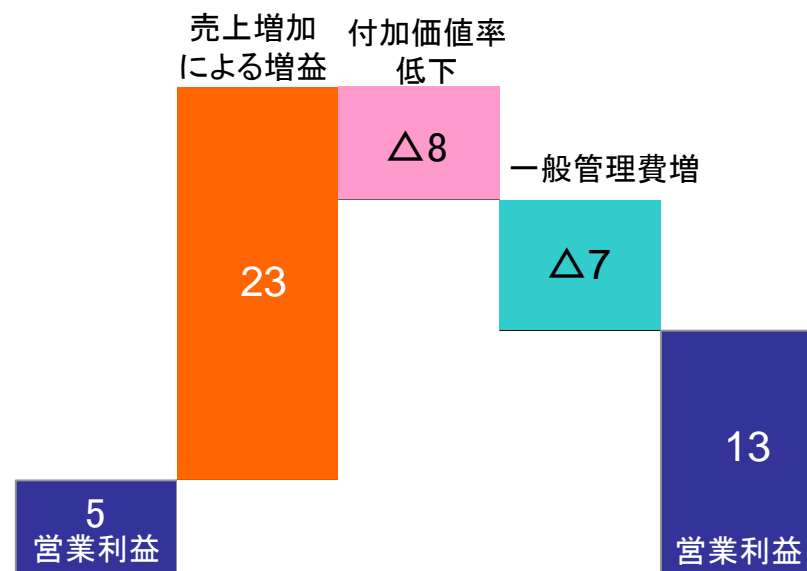
《前年同期比》



13年度 2Q → 14年度 2Q

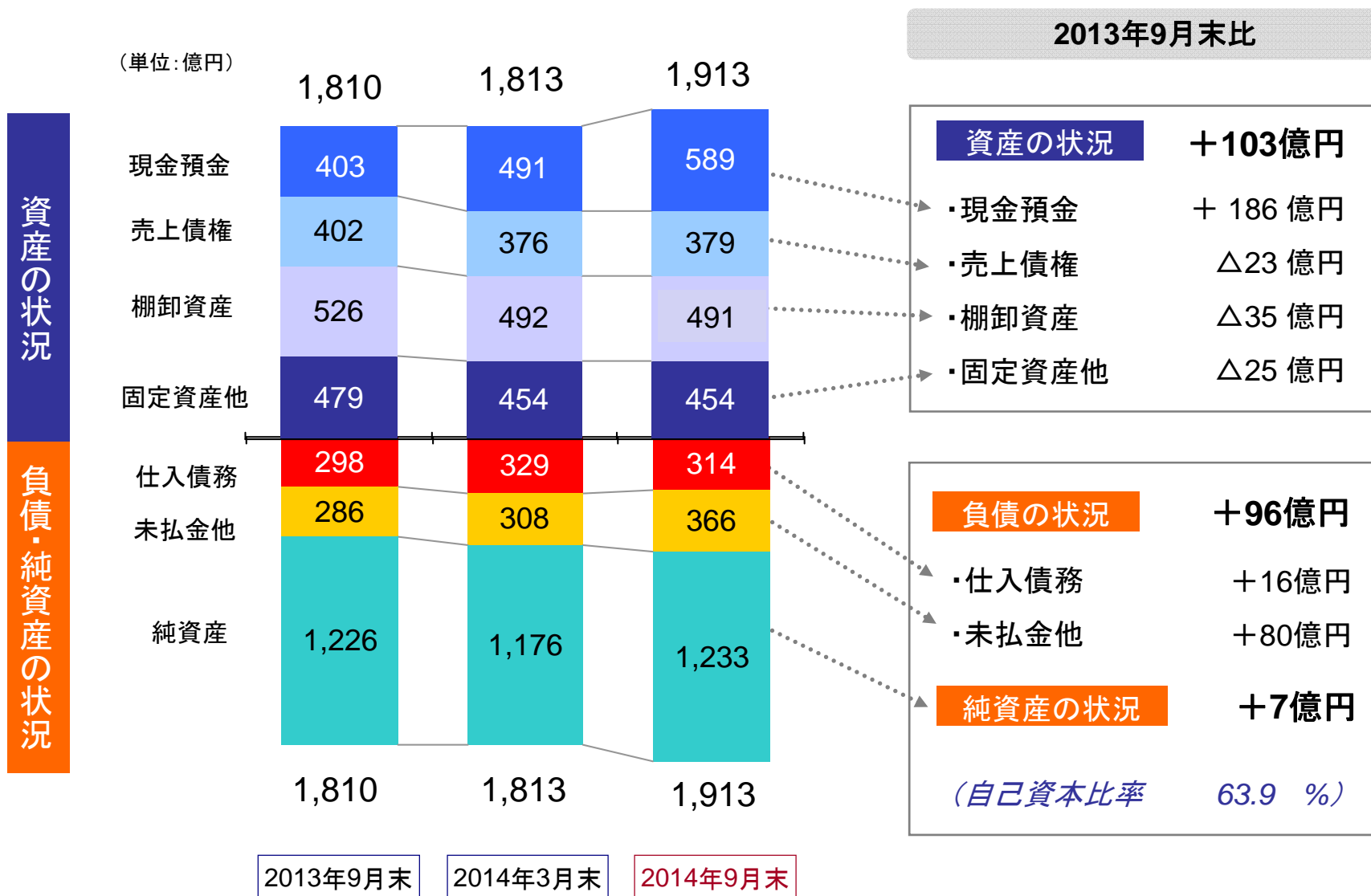
《計画比》

\* 付加価値 = 売上 - (売上原価 + 販売費)

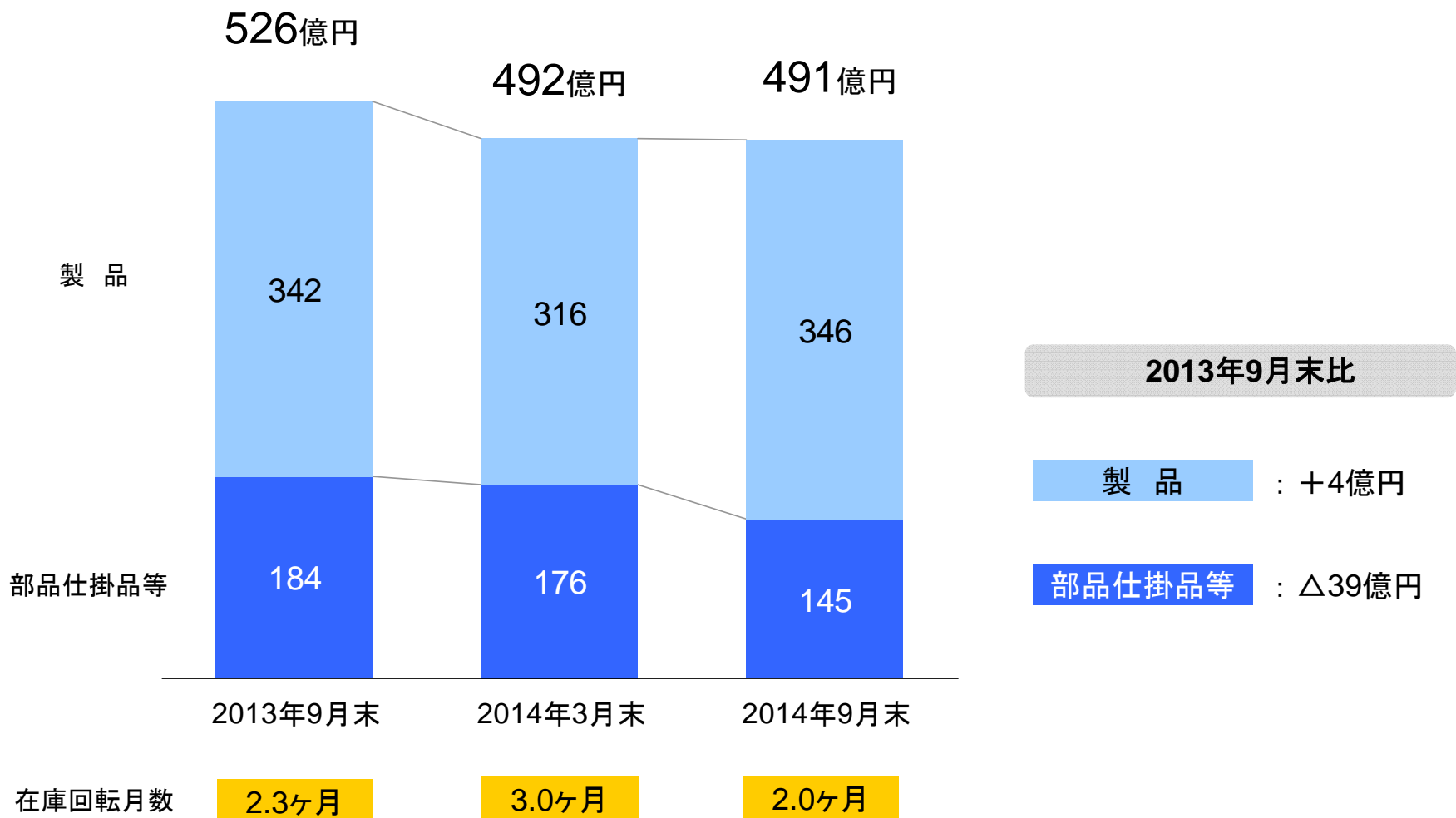


計画 2Q → 14年度 2Q

# 8. 財務の状況



# 9. 棚卸資産



# 10. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

第2四半期累計

通 期

設備投資額

減価償却費

研究開発費

設備投資額

減価償却費

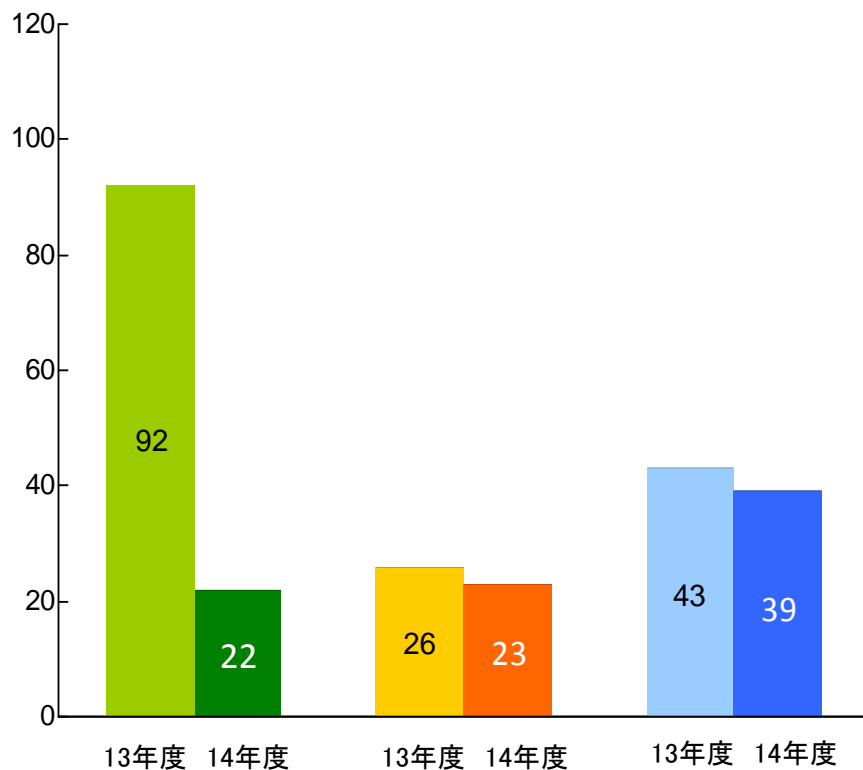
研究開発費

前年同期比  
△70億円

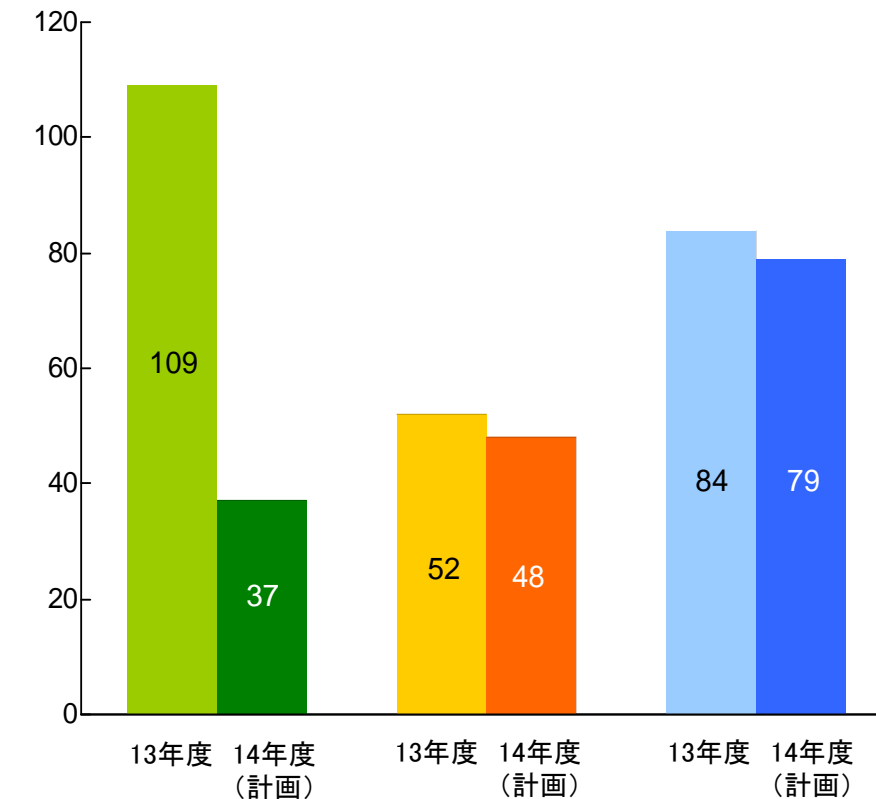
前年同期比  
△3億円

前年同期比  
△4億円

(億円)



(億円)



# 11. 業績予想の修正

(単位:億円)

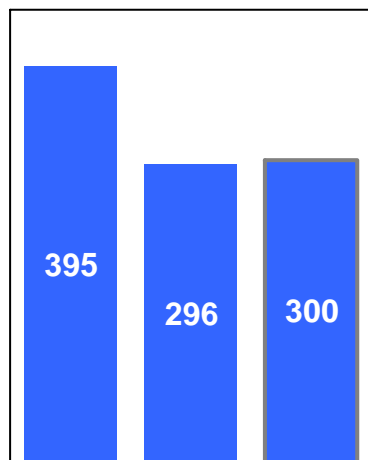
	2013年度 実績	2014年度 前回予想	2014年度 今回予想	前期比 ( )は増減率	前回予想比 ( )は達成率
売上高	2,340	2,000	2,030	△310 (△13.3%)	+30 (+1.5%)
営業利益 (営業利益率)	△54 (△2.3%)	5 (0.3%)	5 (0.2%)	+59	—
経常利益 (経常利益率)	△22 (△1.0%)	4 (0.2%)	14 (0.7%)	+36	+10
当期純利益 (当期純利益率)	△67 (△2.9%)	0 (0.0%)	9 (0.4%)	+76	+9

期中平均レート (対米国ドル)	100. <sup>49</sup> 円	100. <sup>00</sup> 円	102. <sup>80</sup> 円
--------------------	----------------------	----------------------	----------------------

# 12. 機器別売上高予想

(単位: 億円)

## DVD関連機器

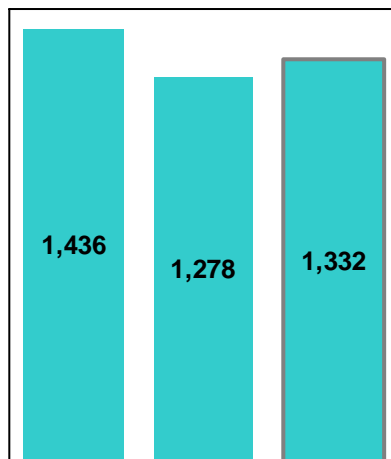


【前回予想比】  
+1.4%

【増収要因】  
・レコーダ関連増など

2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)

## テレビ関連機器

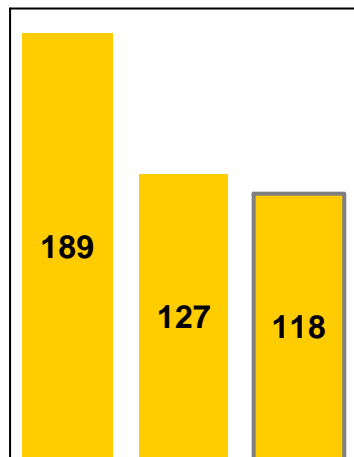


【前回予想比】  
+4.2%

【増収要因】  
・受注増など

2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)

## 情報機器

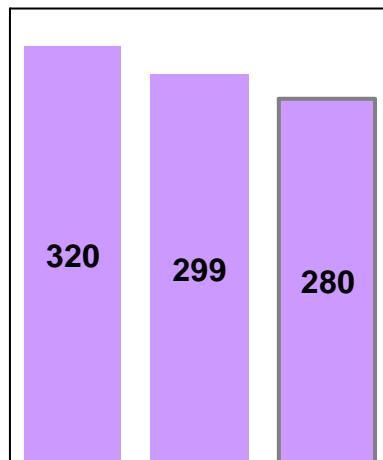


【前回予想比】  
△7.1%

【減収要因】  
・受注減による

2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)

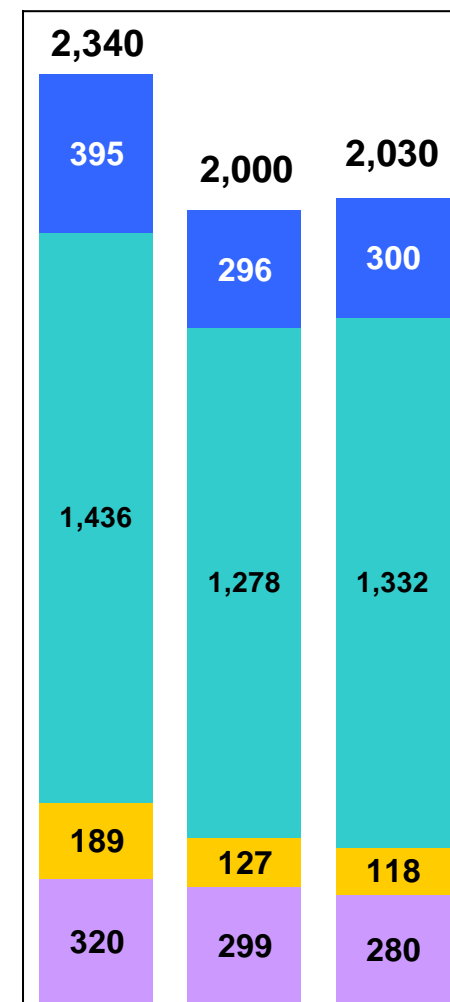
## その他



【前回予想比】  
△6.4%

【減収要因】  
・受信関連機器  
アクセサリ関連

2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)

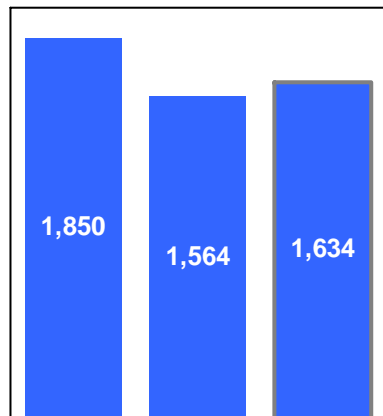


2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)

# 13. 仕向地別売上高予想

(単位: 億円)

## 米州

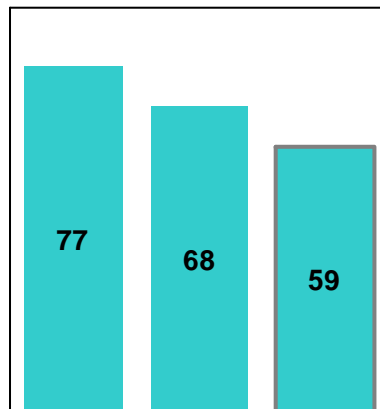


【前回予想比】  
+4.5%

【増収要因】  
・受注増による

2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)

## 欧州

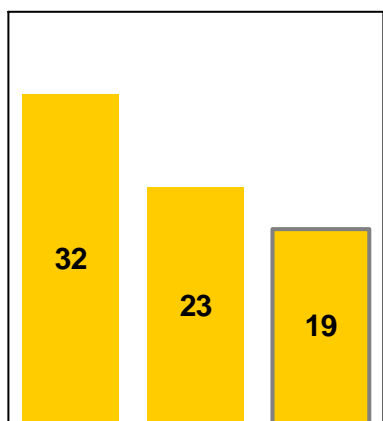


【前回予想比】  
△13.2%

【減収要因】  
・映像機器減

2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)

## アジア他

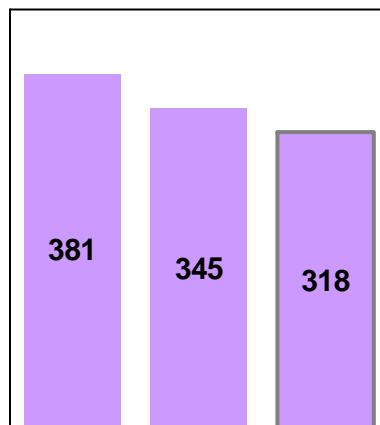


【前回予想比】  
△17.4%

【減収要因】  
・映像機器減

2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)

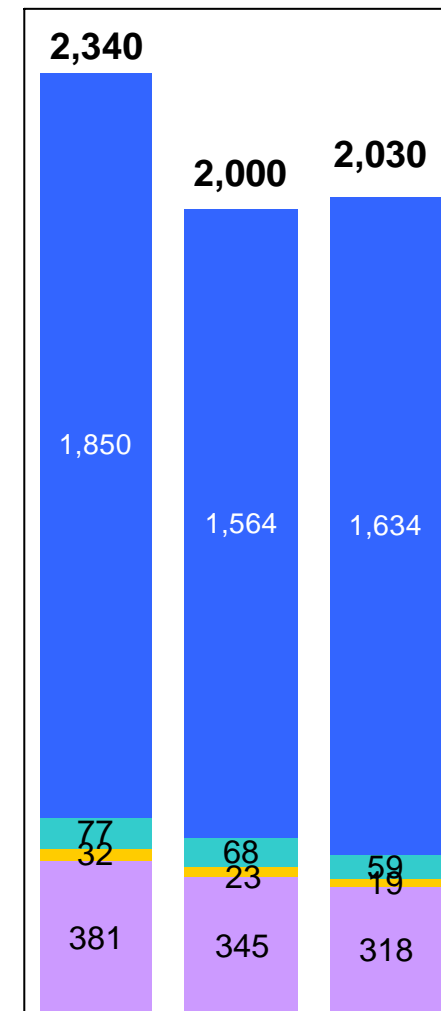
## 日本



【前回予想比】  
△7.8%

【減収要因】  
・受信関連機器

2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)



2013年度 2014年度 2014年度  
(前回予想) (今回予想)

※ 2014年度より、従来「アジア他」に含めていた中南米向け売上を、「米州」に含めて表示しております。なお、名称を「北米」から「米州」に変更しております。2013年度も同様の記載方法となっております。

## 補足資料

1. 四半期別決算概要
2. 機器別売上高の推移(四半期)
3. 仕向地別売上高の推移(四半期)



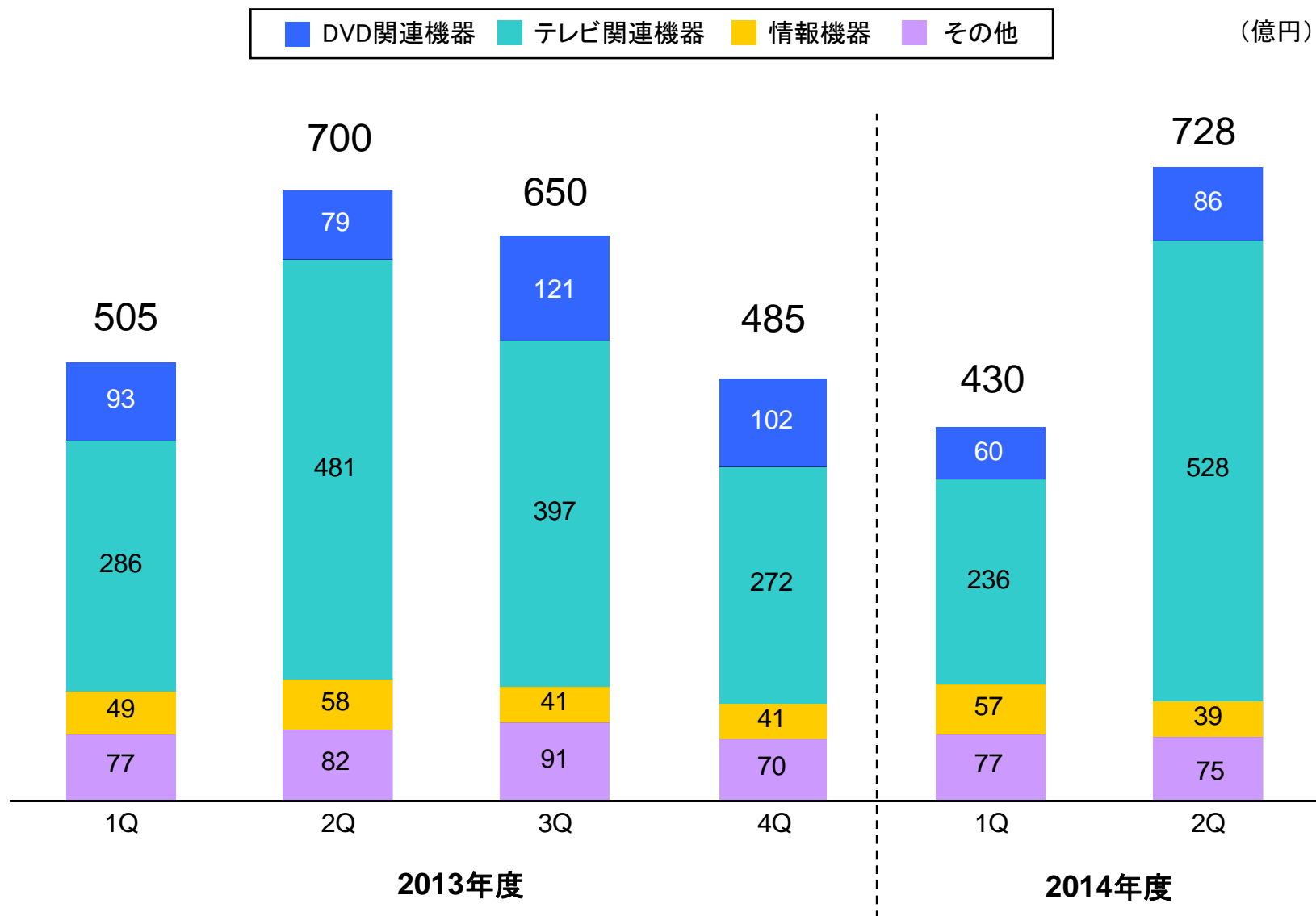
# 1. 四半期別決算概要



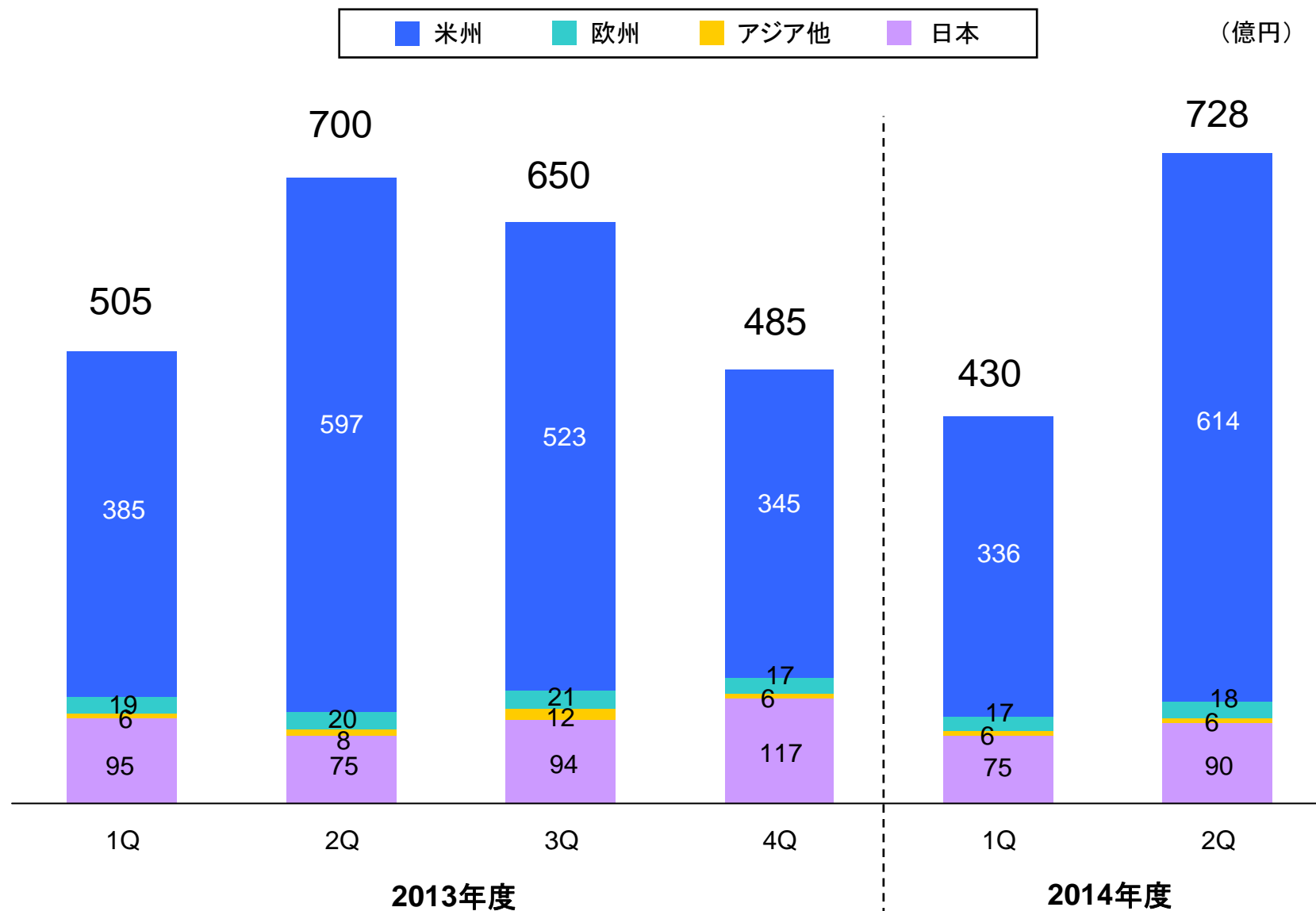
(単位:億円)

	2013年度				2014年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	505	700	650	485	430	728
営業利益 (営業利益率)	△17 (△3.4%)	22 (3.3%)	△1 (△0.2%)	△59 (△12.2%)	△21 (△4.9%)	34 (4.7%)
経常利益 (経常利益率)	1 (0.2%)	20 (2.9%)	26 (4.1%)	△70 (△14.5%)	△24 (△5.7%)	52 (7.1%)
四半期純利益 (四半期純利益率)	△0 (△0.0%)	6 (0.9%)	11 (1.7%)	△84 (△17.5%)	△23 (△5.4%)	49 (6.7%)
為替レート (円/米国ドル)	99. <sup>23</sup>	98. <sup>06</sup>	102. <sup>10</sup>	102. <sup>57</sup>	101. <sup>87</sup>	105. <sup>34</sup>

## 2. 機器別売上高の推移(四半期)



### 3. 仕向地別売上高の推移(四半期)



本資料には、歴史的事実ではない将来の業績に関する予想及び見通しについての記載が含まれています。

これらの記載は、映像機器及び情報機器をはじめとする当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界動向、国内外の経済状況並びに為替レートの変動その他の業績に影響を与える可能性のある要因について、現時点で把握可能な情報をもとにした仮定及び見通しを前提としています。

したがって、実際の業績は、エレクトロニクス業界における競争状況、市場動向、為替動向、新製品の導入及びその成否、税制や諸制度に関する世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受け、本記載の予想及び見通しとは大きく異なる場合がありますのでご承知おきください。



**FUNAI**